

本牧山頂公園

令和元年度 事業報告書

1. 施設利用状況（様式1～3）	1
2. 業務の第三者委託実績（様式4）	2
3. 年度修繕実績（様式5）	2
4. 年度増減備品一覧（様式6）	3
5. 苦情対応報告（様式7）	4
6. 事故対応報告（様式7）	6
7. 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果（様式8）	7
8. 収支報告書（指定管理料のみ）（様式9）	9
9. 運営目標・実績報告（様式10）	10
10. 自主事業実施報告（様式11）	12
11. 利用者アンケート結果（様式12）	14
12. 研修実施報告（様式13）	16

2020年5月29日

指定管理者



横浜植木株式会社

UEKI The Yokohama Nursery Co., Ltd.

1. 施設利用状況（様式1～3）

（1）キャンプのできる広場

利用月	開催日数	利用人数			利用料金
		団体 (キャンプ)	一般 (ハーフ・ベキュー)	合計	
4月	9	264	92	356	¥53,900
5月	9	133	96	229	¥58,000
6月	4	237	40	277	¥25,900
7月	4	46	47	93	¥32,000
8月	7	45	78	123	¥55,500
9月	4	0	164	164	¥68,000
10月	7	98	35	133	¥28,500
11月	6	52	109	161	¥36,500
3月	3	30	0	30	¥6,000
年間合計	53	905	661	1,566	¥364,300

（2）ドッグラン

利用月	開催日数	利用人数	利用犬頭数				利用料金
			大型	中型	小型	合計	
4月	11	743	132	141	362	635	¥351,500
5月	10	674	114	140	322	576	¥320,000
6月	8	470	71	89	171	331	¥179,000
7月	7	217	46	49	110	205	¥111,000
8月	10	362	46	58	186	290	¥158,000
9月	8	333	52	69	168	289	¥160,000
10月	8	396	58	108	197	363	¥205,500
11月	11	737	118	219	375	712	¥428,500
12月	9	511	93	133	237	463	¥255,500
1月	9	532	83	154	225	462	¥260,000
2月	12	828	149	204	311	664	¥368,000
3月	8	586	107	145	219	471	¥268,500
年間合計	111	6,389	1,069	1,509	2,883	5,461	¥3,065,000

2. 業務の第三者委託実績（様式4）

業務	内容	再委託会社	金額	年回数	実施 月日	評価	対応 状況
キャンプ 広場運営	キャンプ広場利用者の 対応	キャンプのできる 広場運営委員会	1,363,800	72	3月～ 11月	良	良好
ドッグラ ン運営	飼い主のマナー教育、 犬の躰指導	(株)ミリオンペット	5,064,000	190	通年	良	良好
植栽管理	高木剪定、台風被害処 理	エグゼプランティ ング(株)	3,916,600	随時	通年	良	良好
植栽管理	高木剪定	(有) 原田造園	923,700	随時	通年	良	良好
施設清掃	トイレ・施設の清掃	清光社(株)	3,314,500	362	通年	良	良好
電気設備 点検保守	高圧受電保守点検業務	関東電気保安協会	170,900	12	通年	良	良好
コールセ ンター	夜間、年末年始、緊急 時対応	京浜警備保障(株)	35,700	随時	通年	良	良好
養蜂の運 営	ミツバチの飼育	(株)オルト都市環境 研究所	968,300	36	通年	良	良好

3. 年度修繕実績（様式5）

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名また は直営かの記載	対応 状況
4月1日～7日	マツ枯木除去及び園路補修	923,700	原田造園	良好
4月22日～27日	レストハウスの内装修繕	23,700	KMS	良好
4月23日	チェーンソーの刃交換	9,288	戸塚農機	良好
4月26日	管理棟前の時計時間ずれ配線不備の修理	0	シチズン	良好
5月17日	ロータリーモアのタイヤ交換	1,620	戸塚農機	良好
5月17日	耕運機のエアフィルター交換	1,080	戸塚農機	良好
5月24日	ヘッジトリマー刃の交換整備	19,008	戸塚農機	良好
5月25日	ロータリーモア修理	27,050	戸塚農機	良好
6月5日	屋上水道管漏水工事	165,000	KMS	良好
6月19日	花のデッキ床板の交換(セラガンバツ材)	24,000	直営	応急
7月4日	乗用式草刈機(マサオ)前輪ギアオイル漏れ、 点検整備	66,852	戸塚農機	良好
7月21日	観山広場トイレドア故障	4,000	直営	良好
8月31日	園路灯交換(1-3-9)	-	横浜市	良好
9月11日	荒井の丘トイレセンサー故障		平岡電機	良好

9月11日	駐車場看板	30,000	宮田	良好
9月28日	乗用式草刈機（マサオ）修理	39,500	戸塚農機	良好
9月30日	観山広場トイレ電灯交換	4,835	直営	良好
10月1日	観山広場女子多目的トイレ電灯交換	8,065	直営	良好
10月14日	観山広場男子多目的トイレ扉修理	4,000	直営	良好
10月18日	駐車場女子トイレ電灯交換	4,835	直営	良好
10月24日	管理棟隣接トイレ電灯交換	4,835	直営	良好
10月27日～11月3日	落書き清掃塗料はがし液、カップブラシ	68,880	直営	良好
10月27日	分電盤漏電防止装置交換 No. 3	90,000	キャット	良好
10月～30日	掲示板ボード交換ラワン合板、塗料等	74,684	直営	良好
11月1日	園路灯 1-10-5、1-14-1 ランプ、安定器交換	101,000	キャット	良好
11月1日	園路灯 1-16-5、ランプ、かさ交換	-	横浜市	良好
11月22日	レストハウスブラインド修理	4,000	直営	良好
11月26日	ドッグランフェンス修理	4,000	直営	良好
11月27日	インターロッキング修理	37,000	直営	良好
11月27日	ヘッジトリマー修理	20,460	戸塚農機	良好
12月1日	リヤカー修理	8,767	直営	良好
12月12日～17日	階段、歩道、ドッグラン等の裸地、窪みの整地	175,815	直営	良好
12月18日	落書き清掃塗料はがし液	10,980	直性	良好
1月5日～2月29日	和田山口階段手摺の塗装（20m）	82,015	直営	良好
1月5日～29日	インターロッキング修繕（20ヶ所）	65,000	直営	良好
1月10日～13日	階段、くぼ地等の整地	74,500	直営	良好
1月21日	自転車修理	3,058	サイクルスポット	良好
1月29日	管理事務所安定器交換、園路灯交換 B1-6-5	44,000	平岡電機	良好
2月4日	ドッグランフェンス修繕	4,250	直営	良好
2月21日	キャンプ場案内看板清掃、塗装	12,750	直営	良好
3月3日	観山広場四阿テーブルペンキ除去	4,250	直営	良好
3月17日	ロータリーモア修理	11,600	戸塚農機	良好

4. 年度増減備品一覧（様式6）

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
草刈機	自走急傾斜地用	518,400	+1	2019/5/18	-1	2019/5/18	0	修理不能

5. 苦情対応報告（様式7）

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	R1/4/12	本牧町2丁目の方から、落ち枝の報告と樹木強剪定の要望があった。	4月30日に委託業者により強剪定を実施した。
2	R1/5/7	大鳥口の住人から、屋根に落ちた花がらを清掃してほしいとの要望があった。	ブローを用い、部屋の中から届く範囲で吹き飛ばし、庭は清掃した。
3	R1/5/9	隣接するマンションの管理会社から越境枝を切って欲しいとの要望があった。	管理作業のお知らせをマンションの掲示板に掲示し、越境枝の剪定を実施した。
4	R1/5/13	来園者から、下り坂をかなりのスピードで走り降りてきた自転車に接触された、注意の掲示をしてほしいとの要望があった。	園内の下り坂の開始地点の7ヶ所に「園内自転車走行禁止」の旨の看板を設置した。後日、各入り口にも同様の看板を設置した。
5	R1/5/15	大鳥口の住人から、斜面林の樹木管理を5年に1回実施する約束になっているが、実施されていないとの苦情があった。	住人に対象木の確認を行い、委託業者によりムクノキ10本について強剪定を実施した。
6	R1/6/12	本牧小学校PTAより、地区センターからハロー坂について、こどもの安全に配慮し草刈りを実施するよう要望があった。	見通しを良くするため、低木を低く刈り込み、草刈り作業を実施した。
7	R1/6/14	本牧荒井の住人から越境枝の剪定のご要望があった。	越境していたアカメガシワの枝を剪定した。
8	R1/6/22	来園者から出合の交差点付近でカラスに後ろから襲われたとの苦情があった。	2ヶ所にカラスの巣を確認したが、餌運びの様子はなかったため、巣の撤去はせず、一帯にカラスに注意のポスターを掲示した。
9	R1/7/8	来園者から愛護会の活動について、一部の人たちが公園を私物化しているのはおかしい、特に園路の草刈りがされていないため、歩きにくいとの苦情があった。	愛護会の活動はどなたでも参加でき、里山の再生を目的に管理していることを説明した。園路の草刈り実施を愛護会に伝え、実施された。活動目的の掲示も行った。
10	R1/7/18	見晴らし山西側に隣接するお宅から草刈の要望があった。	草刈、つるの除去を実施した。
11	R1/7/21	宮原口の住人から、越境枝を剪定してほしいとの要望があった。	現地調査の上、剪定した。
12	R1/7/21	本牧満坂のお宅から、越境枝を剪定してほしいとの要望があった。	越境していた枝を切り落とし、フェンスから出ていた低木の枝とつるを除去した。
13	R1/7/25	本牧荒井の公園に隣接するお宅から、草刈りの要望があった。	草刈りを行った。
14	R1/7/26	本牧地区センター口に面するマンション住民から車道の草刈りの要望があった。	公園側の車道脇の草刈り、ツツジのつる取り、刈込みを実施した。
15	R1/7/26	和田口西側の緩衝帯のお宅から、草刈りの要望があった。	草刈りを行った。

16	R1/8/13	マイカル本牧駐車場管理人より、公園利用者が駐車場を利用し、お客様スペースが足りなくなっているとの苦情があった。	HP に公園利用者は公園の駐車場を利用するよう掲示をした。
17	R1/8/26	本牧2丁目（指定管理区域外）に隣接するお宅から越境枝剪定要望があった。	横浜市担当者と相談の上、剪定を実施した。
18	R1/8/27	本牧中学校より、公園境界部フェンスのつる取りの要望があった。	つる取りを実施し、完了した。
19	R1/9/11	来園者から、早朝、観山広場で大型犬6頭がノーリードで走りまわっており、怖いので取り締まってほしいとの要望があった。	中区生活衛生課、横浜市と公園の3者で巡視を行った。ノーリード禁止の周知のため、観山広場入口の3ヶ所に看板を設置した。
20	R1/9/27	満坂12のお宅から、緩衝帯の側溝清掃の要望があった。	側溝の清掃を実施した。
21	R1/10/17	本牧満坂22のお宅から、越境枝剪定の要望があった。	急傾斜地であることなどから、公園職員での処理が難しいため、少し時間をいただきたい旨をお伝えし、ご了解いただいた。
22	R1/11/6	本牧小学校より、公園側のサクラ枯木の伐採要望があった。	大きな木ではなく、枯れていたため、すぐに伐採処理した。
23	R1/11/22	近隣住民からレストハウス西側のフェンスが倒れていて、小屋の修理ができないので修繕してほしいとの要望があった。	フェンスを引き起こし、公園側の木にロープで結束した。
24	R1/12/1	本牧緑ヶ丘町の住民より園路灯が早朝、消えているので対策をとるの要望があった。	早朝に点検したところ点灯しており、故障ではなかった。6時15分に自動消灯したがその際、暗くなった様子はなかった。
25	R1/12/3	本牧二丁目町内会長様より未公開区域のケヤキ枯木の伐採依頼があった。	横浜市担当者より、横浜市にて伐採予定との回答をいただき、その旨会長に伝えた。
26	R1/12/20	まきばの丘付近の住民の方から植栽の刈込み、ツル・実生除去の要望があった。	台風処理に追われていたため実施できずにいたが、要望に応えるべく実施した。
27	R1/12/24	見晴らし山から富士山が良く見えるよう木の剪定を行ってほしいとの要望があった。	高所作業車を使用し、眺望を遮っていたエノキの剪定を行った。
28	R1/12/25	来園者から観山広場でマレットゴルフを行っている人たちがいて怖い思いをしているとの苦情があった。	ゴルフの代表者に連絡し、苦情があったことを伝え、来園者が近くにいるときにはプレーを中断するよう注意した。
29	R1/1/17	満坂の住民の方より、台風の時に折れて住宅の裏に落ちた公園の木の枝を除去してほしいとの要望があった。	落枝の除去を行った。また、隣接する公園側の折枝処理、剪定をおこなった。
30	R1/1/24	来園者の方より、早朝、もちの木広場の園路灯が消えているのとの苦情があった。	該当の園路灯は「日没～23:20」点灯設定で早朝は消灯している旨先方に伝えた。

31	R1/2/12	夕方、来園者から警備会社に、観山広場で犬 5~6 頭がノーリードで、危険なため、見回りを強化してほしいとの連絡があった。	翌日も同様の状況であったため、ノーリードは禁止で怖がっている方もいるとお伝えし、リードをつないでいただいた。
32	R1/3/9	満坂口近くの近隣住民より、木が自宅に覆いかぶさるように茂っているので、伐採して欲しいとの依頼があった。	後日、越境枝の剪定、実生木の伐採、フェンスのつる取りを実施した。
33	R1/3/14	第一駐車場法面のサクラ伐採の作業中、近隣住民より、伐採作業の音がうるさい。作業を止めるよう、苦情があった。	作業を止め、お話しを伺った。他の住民にもお詫びにまわったが、気づかなかった方がほとんどであった。サクラ伐採の経緯をまとめ、苦情主にお伝えした。

6. 事故対応報告（様式7）

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R1/4/21	迷子があった。	園内放送にて呼び出した結果、母親がすぐに駆け付けた。
2	R1/4/22	出合の交差点付近の2ヶ所で火を使った跡があった。	警察、消防に連絡し、現場検証を行った。警備会社から「少年 4~5 人が焚火をしているとの通報があり、現場に行ったが、いなかった。」と報告があった。
3	R1/4/30	来園者より第2駐車場に花火の燃えカスがあるとの連絡があった。	現場を確認したところ花火の他、バトミントンラケットの燃えカスもあった。火の悪戯が続いたことから、中消防署が放火による火災扱いとし、現場検証を行った。
4	R1/5/20	本牧荒井の丘トイレ脇で火遊びの跡があった。	消防に連絡し、放火による火災として扱うこととなった。後日、同地点と掲示板に火気厳禁の立て看板を設置した。
5	R1/6/11	朝、管理棟バックヤードに古い自転車が投げ込まれていた。	警察に通報し、現場検証の上、状況を記録していただいた。
6	R1/6/11	出合の交差点付近に設置した自転車走行禁止の看板が2ヶ所倒されていた。	警察に通報し、現場検証の上、状況を記録していただいた。看板は付け直した。
7	R1/6/20	管理棟バックヤードのカラーコーンに取り付けていた仕切りバーが3本折られていた。	施錠してあるバックヤードに侵入し、破損したことから、警察署に通報し、現場検証、指紋の採取等、状況を記録して頂いた。
8	R1/7/6	施錠しているバックヤードが、カラーコーンを投げ散らかす、プランターを倒す、一輪車を収納場所から引き倒すなど、荒らされていた。	山手警察署に連絡し、状況を記録して頂いたほか、6月から同様の事件が続いたことから、バックヤードの入口に「監視カメラ作動中」「不法侵入、器物破損の犯人を捜査中につき、目撃情報求む」旨の掲示を行った。

9	R1/8/1	見晴らし山の付近に、トイレトーパーを燃やした跡があった。	警察、消防に連絡し、現場の確認、記録をしていただいた。
10	R1/10/26	出合の交差点のトンネル、トイレ、ベンチ、立て看板、センター広場の石のベンチ、花壇コンクリート壁面などでスプレー缶による落書きがあった。	山手警察署に連絡し、状況を記録していただいた。石のベンチは剥離剤、カップブラシを用いて清掃した。木製ベンチは紙やすりで研磨の上、塗装した。
11	R1/11/12	15:30頃、71歳の老人が前日から行方不明で本牧山頂公園にいる可能性がある、老人の隣人から通報があった。	園内放送で呼び掛け、山手警察にも捜索をお願いした。夕方、警察によりセンター広場付近で動けなくなっているところを発見された。
12	R1/11/15	ノーリードの来園者にリード装着をお願いしたところ逆上され、恫喝された。	近くに公園スタッフ 2 名もいたため、大事にはいたらなかったが、翌日のドッグフェスタでは、念のため当事者は、室内での作業とした。
13	R1/12/13	第1駐車場入口発券機の雨除けテントの側面に白ペンで落書きがしてあった。	落書きの除去を行った。
14	R1/1/31	もちの木広場から和田口に至る階段脇の崖地で崖崩れが発生した。	応急対応としてコーンとバーを設置し立入禁止とした。横浜市担当者へ報告し、専門家の所見をもとに現場の保全を行うこととなった。
15	R1/2/24	園内に来園中の父親より、10歳の息子が迷子になったと連絡があった。	園内放送すると共に、公園職員も捜索した。その後、父親から、園外いたところを警察が保護したとの報告があった。

7. 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進（様式8）

（1）自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

公園の知名度向上と来園者の増加を目指して、さくら祭り、本牧の風コンサート、本牧ジャズナイト、キャンドルナイト、ドッグフェスタなど、集客の見込まれる事業を継続して実施しました。さくら祭りでは近隣町内会で継承している伝統的なお囃子のお披露目の場ともなりました。ドッグフェスタは天気にも恵まれたこともあり、2日間で2,000名の来園者がありました。

地域協働の取組としては、ライトアッププロジェクト、本牧クリーンアッププロジェクトがあげられます。近隣の小学校、キッズクラブ、コミュニティーハウス、ボーイスカウト、その他多くのボランティア団体と協働で活動し、年々規模が拡大しています。また、中区子ども駅伝大会は、中区の保育園28園が一堂に会するイベントで参加者は総勢1,000名を超えます。

今年度から開始したBeeプロジェクトは、養蜂活動や蜂蜜の活用を通じて、様々な主体が連携するプラットフォーム創出を目指しています。また、山頂の森の自然を知ろうは、公園の魅力の一つである自然環境の豊かさを市民に伝えるための取組です。踏査により公園の自然資産を記録することをベースに、ホームページやレストハウスの情報ボードでの発信、観察会の実施、ガイドブックの作成・配布などを通して、来園者が公園の魅力を知るきっかけ作りができればと考えています。

(2) 市民サービス向上取組の考え方

安全、居心地の良い景観や施設の維持、園路・トイレの清掃は市民サービスの基本と考えています。特にセンター広場からの見晴らしは素晴らしく、ベンチに座って時間を過ごす来園者は絶えません。センター広場周辺の植物管理は重点的に実施しています。また、年間を通じて花を楽しめるよう、花壇の専門職員を配置し、アイスチューリップやユリの植栽、バラの手入れに力を入れています。公園の利用目的としては犬の散歩が多いため、ドッグランでは、専門家による躰指導など質の高いサービスを提供し、また、年に1回、犬に特化したイベント（ドッグフェスタ）を開催するなど、市民満足度の向上に努めています。

安全面では、自然の豊かな公園であるがゆえに生態系の高次捕食者であるスズメバチが数多く生息しています。スズメバチの女王が冬眠から覚め、営巣場所を探す間にトラップを設置し、オオスズメバチ 22 個体、キイロスズメバチなど小型のスズメバチ合計 40 個体を補殺しました。これにより、夏季から秋季にかけて確認された営巣はキイロスズメバチ 1 巣、コガタスズメバチ 1 巣のみで、被害はありませんでした。

(3) 利用促進の取組利用者支援等の取組について

キャンプのできる広場のバーベキュー場としての一般開放は、予約開始と同時に予約の電話が入る、人気のメニューとなっています。A3 版のぐるり園内マップは広い公園を散歩するためのガイドとなっており、少しずつ改定しながら増刷し、来園者に配布しています。レストハウスは、起伏の多い公園での休憩場所となっていることから、毎朝の清掃、温度管理等、常に気を配っています。

(4) 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

公園を利用される来園者どうしのトラブルを少なくすることが課題です。ノーリードによる犬の散歩、糞の放置は、ドッグランのマナー教室やドッグフェスタの効果もあって、少なくなってきました。一方、公園内を自転車で通行することは制限行為であり、園内放送、掲示、声掛けにより啓発を行っていますが、公園が地域住民の生活道路にもなっていることから、なかなかなりません。声掛けの際、他の公園での事故事例、道路交通法の改正に伴う罰則の強化などをチラシにして配布するなど、長く続けられ、効果のある方法を市や警察署と連携しながら検討していきたいと考えています。

(5) 広報やパブリシティ取組の考え方

インターネットやスマートフォンが広く普及していることから、ホームページや SNS による情報発信の効果が年々高くなっていると考えています。質の高い情報を画像とともにわかりやすく掲示することにより、集客のみならず、テレビや雑誌、タウン情報紙などの取材にもつながっています。今年度は、観山広場のヨコハマヒザクラの開花に合わせて、テレビ朝日の天気予報の生放送が中継されました。放送後、問い合わせや他県からの来園者も多くなり、テレビ放送のパブリシティとしての効果の大きさを実感しました。この公園ならではの話題性のある発見、景観創出や事業の企画などがパブリシティにつながると考えています。

また、公園の自然資産のうち、鳥類について広く発信する試みも行いました。日本野鳥の会神奈川県支部では、1970年代より市民から鳥類の生息情報を収集し、5年に1回目録をまとめて公表していますが、本牧山頂公園での観察記録は1件もありません。そこで、今年度観察された種のうち、中区では比較的記録の少ない種（ウソは1995年に三溪園で1回のみ記録等）の情報を提供しました。バードウォッチャーに広く情報が知られることにより、鳥類観察を目的として来園する方も増加すると考えています。

(6) 利用者ニーズ把握取組の考え方

利用者ニーズは主にレストハウスに設置したアンケート用紙で収集しています。また、ホームページのお問い合わせ、来園者との会話などから、公園の利用目的や要望を把握し、市民サービスに反映しています。さらに、SNSなどを通じて、多くの方の多様な視点により公園の魅力を発見し、共有することも、新たな事業を企画する上での材料になると考えています。

一方、来園者、近隣住民からの苦情、要望も利用者ニーズと捉え、真摯に対応しています。

8. 収支報告書（指定管理料のみ）（様式9）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	48,100,000	9,951,510	58,051,510	58,051,510	0	台風被害
利用料金収入	2,200,000		2,200,000	3,065,000	-865,000	ドッグラン
自主事業収入	500,000		500,000	479,300	20,700	BBQ含む
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	50,800,000	9,951,510	60,751,510	61,595,810	-844,300	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	23,132,000		23,132,000	26,840,046	-3,708,046	台風対応
給与・賃金	19,003,280		19,003,280	22,396,556	-3,393,276	
社会保険料	2,348,720		2,348,720	3,104,075	-755,355	
通勤手当	1,320,000		1,320,000	1,268,162	51,838	
健康診断費	220,000		220,000	71,253	148,747	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	240,000		240,000	0	240,000	
事務費	3,383,000		3,383,000	1,885,139	1,497,861	
旅費	50,000		50,000	457,824	-407,824	
消耗品費	1,110,000		1,110,000	491,753	618,247	
会議賄い費	100,000		100,000	0	100,000	
印刷製本費	200,000		200,000	150,871	49,129	
使用料及び賃借料	70,000		70,000	67,200	2,800	
（横浜市への支払い分）	70,000		70,000	67,200	2,800	キャンプ場
（その他）	0		0	0	0	
備品購入費	743,000		743,000	414,535	328,465	
図書購入費	30,000		30,000	5,231	24,769	
施設責任賠償保険	200,000		200,000	180,160	19,840	
職員等研修費	200,000		200,000	53,037	146,963	
振込手数料	50,000		50,000	0	50,000	
リース料	400,000		400,000	7,700	392,300	
手数料	30,000		30,000	0	30,000	
地域協力費	200,000		200,000	56,828	143,172	
自主事業費	500,000		500,000	1,208,323	-708,323	養蜂費用

管理費総合計	27,015,000		27,015,000	29,933,508	-2,918,508	
光熱水費合計	3,687,000		3,687,000	3,319,740	367,260	
光熱水費（電気）	1,660,000		1,660,000	1,717,056	-57,056	
光熱水費（ガス）	827,000		827,000	369,254	457,746	
光熱水費（上下水道）	1,200,000		1,200,000	1,233,430	-33,430	
清掃費	4,000,000		4,000,000	3,264,000	736,000	
修繕費	2,500,000		2,500,000	2,439,792	60,208	
機械警備費	0		0	0	0	
施設保全費	11,568,000	9,951,510	21,519,510	18,020,294	3,499,216	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	45,000	155,000	
消防設備保守	30,000		30,000	4,980	25,020	
電気設備保守	650,000		650,000	365,400	284,600	
害虫駆除清掃保守	0		0	50,000	-50,000	スズメバチ
その他保全費・園地管理費	10,688,000	9,951,510	20,639,510	17,554,914	3,084,596	
共益費（合築等の場合）			0	0	0	
公租公課	30,000		30,000	3,250,727	-3,220,727	
公租公課（事業所税）			0	0	0	
公租公課（消費税）			0	3,250,727	-3,250,727	
公租公課（印紙税）	30,000		30,000	0	30,000	
その他公租公課			0	0	0	
事務経費	1,600,000		1,600,000	1,249,442	350,558	
事務経費（本部分）	900,000		900,000	900,000	0	
事務経費（当該施設分）	700,000		700,000	349,442	350,558	
その他経費（当該公園分）	400,000		400,000	85,313	314,687	
支出合計	50,800,000	9,951,510	60,751,510	61,562,816	-811,306	
差引	0	0	0	32,994	-32,994	
（参考）指定管理料外の経費						
設置管理許可収入合計	1,000,000		1,000,000	1,379,590	-379,590	自販機
設置管理許可支出合計	200,000		200,000	317,952	-117,952	設置許可
差引	800,000		800,000	1,061,638	-261,638	

9. 運営目標・実績報告（様式10）

目標設定 の視点	当初設定した運営目標	当初設定した 管理指数・数値	実績	目標との 差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営1（達成目標、運営業務の実施方針）	地域協働の強化を通じて本公園の魅力を発見し、知名度向上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・ライトアッププロジェクト設置ランタン数 1,000 基以上 ・地域他公園との協働 年 2 回 ・本牧かぼちゃ祭り 参加者 400 名以上 ・クリーンアップラリー 参加者 300 名以上 ・里山のサポート 隔月 ・Bee プロジェクトの開始 	1,500 2 回 800 名 320 名 隔月 開始	+500 なし +400 +20 なし なし	<ul style="list-style-type: none"> ・参加団体の拡充 ・広域広報の実施 ・他公園と協働で実施する事業の開発 ・里山（愛護会）活動への積極的協力 ・Bee プロジェクトの展開
業務運営2（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	ドッグランの運営強化	利用登録数 2,300 頭	670 頭	-1,630	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の強化 ・コンディションの管理

業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	公園の独自色を出し、利用者満足度の向上・緊急時の対応など、いかなる事態に於いても現地職員が100%力を発揮できる適正な運営体制を構築する。	・提案書どおりの人員配置	平常時4 ~6名	なし	利用者第一の職員配置体制とする。本社社員によるサポート・バックアップを行うとともに、緊急時も施設長及び本社社員が常に連絡可能な体制を構築する。
人材育成 研修実施効果等	OJT や外部講習等、体系的な研修と、自己啓発環境の整備。 職務上求められる以下の資質を重視し人材育成を行う。 ①信頼性 ②安心感 ③清潔感 ④共感力 ⑤迅速さ	・人材育成研修5回開催	8回	+3	職員の知識や技術の向上を図り、より一層の管理品質の向上を目指す。
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう、質の高い維持管理を行う。	・修繕計画の実施 ・維持管理水準書に則った法定点検の実施	適正に実施	なし	維持管理の手法は、横浜市策定「維持保全の手引き」「公園施設点検マニュアル」に基づき、安全の確保・美観の維持・施設の長寿命化・環境保全に配慮した維持管理に取組む。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	清掃は過去の実績を踏まえて水準以上の取組みで快適・清潔な施設を維持する。 見通し良く、明るい緑環境を維持し、自然樹形維持・景観保持・生物環境保全に努める。	・維持管理水準書に則った維持管理 ・トイレ清掃は水準以上の回数実施	適正に実施 361	なし +98	日常清掃のほか、定期清掃・臨時清掃を行い常に美観に配慮した維持管理を行う。 公園職員は植物の知識や造園技術の向上に努め、適切な手法を実施する。 民地境は落ち葉の清掃や越境枝等、常に近隣住民に配慮した維持管理を心掛ける。
収支 (修繕等、収入、支出)	平成30年度事業計画では未設定	平成30年度事業計画では未設定	—	—	ドッグランの運営強化 直営により経費節減

経費節減策	調節雇用を増やし、委託費を節減して間接経費を抑える。また、イベントはボランティアや地域と協働し費用対効果の向上を行う。	・地域・ボランティア運営参加 イベント開催数 5件以上	9件	+4	さらに参加人数や件数を拡大し、地域の方が積極的に参加できる環境づくりを目指す。
-------	---	--------------------------------	----	----	---

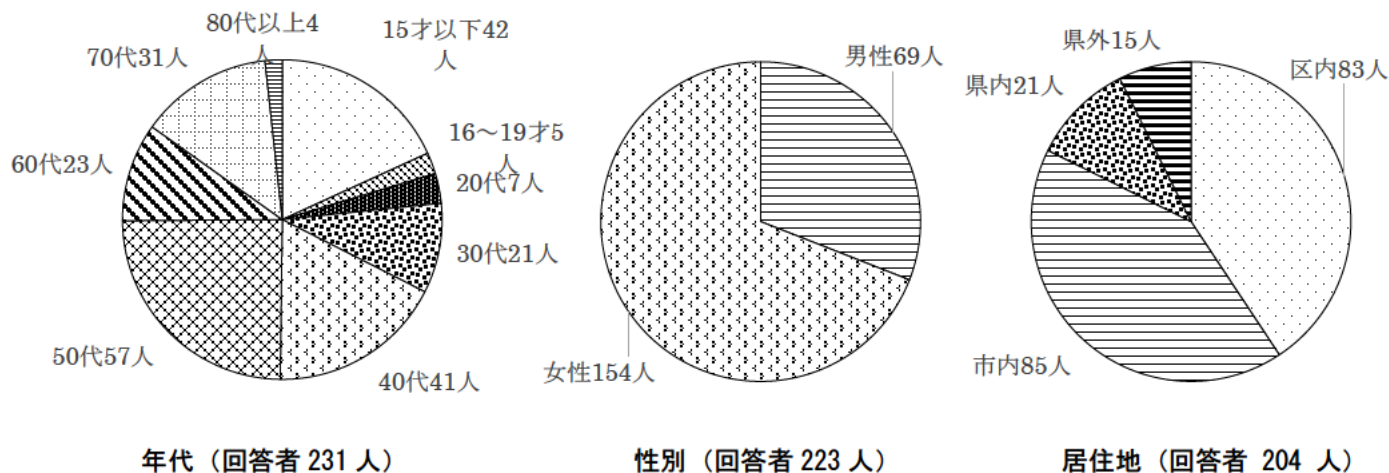
10. 自主事業実施報告（事業報告書様式 11）

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況 ・実施結果考察
1	青空絵本の部屋	子どもたちに絵本の読み聞かせを通じ情操教育を実施した。	通年・7回・来園者の方々と会話する機会となっている。
2	ノルディックウォーキング	山頂公園を活用し健康増進に寄与する目的でウォーキングを実施した。	通年・8回・起伏と緑豊かな環境で、癒し効果が高い。
3	桜まつり	サクラの開花に合わせて、近隣町内会のお囃子、獅子舞と野点を実施した。	4月1日・1回・伝統の担い手のお披露目の場となった。
4	チョウを探そう	愛護会との共催。チョウの幼虫と食草、成虫と吸蜜植物の関係を解説し、観察した。	5月11日・9月28日・2回・次年度のチョウ類生息環境整備活動につながった。
5	本牧の風コンサート	公園管理棟前の広場で本牧市民吹奏楽団定期コンサートを実施した。	5月25日・1回・12年目となり地域の方々に定着した。
6	里山エリア遊び場活動	自然環境を残した里山エリアで、愛護会と協働で里山の特徴を生かした事業を展開した。	通年・12回・子供たちに自然体験の場を提供する重要な事業。
7	キャンプ場の一般開放	キャンプのできる広場を一般の方々がバーベキュー場として利用。	通年（12-2月除く）・25回・特に5月は問い合わせが多い。
8	本牧ライトアッププロジェクト	地域協働事業。園路を地域の子供達で作ったペットボトルランタンで明るく照らし、地域伝統行事「お馬流し」への一体感を醸成した。	8月3日～4日・1回・4回目になり、子供から高齢者まで参加者が増加している。
9	ワクワクファミリーキャンプ	ボーイスカウト協力の家族自然体験イベント。	9月14日～15日・1回・一般の方々がキャンプ利用できる唯一の機会。
10	親子じゃがいも堀体験	屋上庭園に多くの親子が集う、自然体験型事業。	じゃがいもは生育不良であり収穫体験は未実施。さつまいもは11月9日・1回実施・募集してすぐ定員となった。
11	親子さつまいも堀体験		

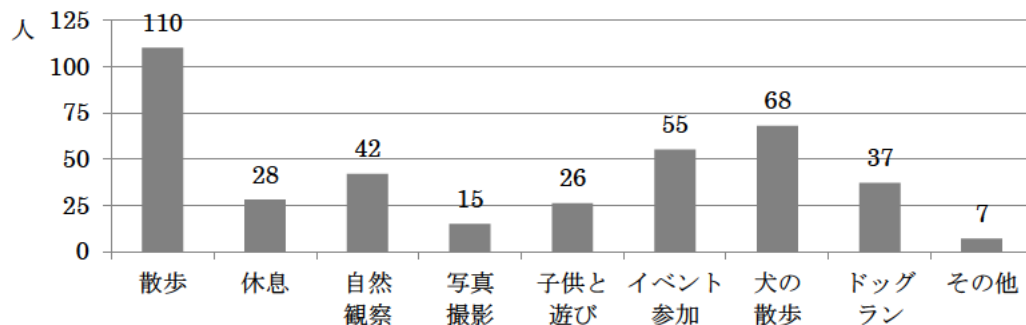
12	本牧ジャズナイト	本牧山頂の夜景の美しさを味わいながら、ジャズに親しみ地域の方の交流を図る事業。	10月19日・1回・4回目になり、楽しみにしている方が多い。
13	本牧かぼちゃ祭り	市民協働事業。仮装して様々な施設をめぐりスタンプを集め、三溪園を目指した。	10月26日・1回・地域を廻り、街を知ることができる事業。
14	中区ブックフェスタ参加	地域協働事業。絵本をヒントに公園内に隠された宝物を探した。	11月2日・1回・参加者からは高評価であった。
15	中区保育園 駅伝大会	地域協働事業。中区の保育園の年長児が観山広場で力を合わせ、タスキをつなぎ、仲間との絆を深めた。	11月7日・1回・中区の保育園28園が一同に会し駅伝を通じて交流した。
16	ドッグフェスタ	犬がテーマのイベントで、50mレース、ペット同行避難訓練、獣医による健康相談、躰けが目的のゲーム等を実施した。	11月16日～17日・1回・日常的に犬の散歩で利用される公園で、関心が高く、2日で2,000名の来園者があった。
17	焼芋大会	市民協働事業。公園の落葉を集め、キャンプ場で焼き芋を楽しんだ。	12月1日・1回・焼き芋は住宅地では体験できなくなり、人気が高い。
18	ナチュラルリース作り	公園内の植物のツル、実、葉等を用いてリースを作るイベント。	12月14日・1回・多様な実の形態に触れるきっかけになった。
19	アーベントムジーク（音楽の夕べ）	キャンドルの明かりの中、夜景と本牧吹奏楽団の演奏を楽しむ会。	12月21日・1回・30分間のクリスマスソングを楽しんだ。
20	ランニング倶楽部	根岸森林公園主催。講師を招いてランニングを楽しむイベント。	1月19日・1回・起伏が多く、正しいフォームを確認するのによい効果があった。
21	山頂散歩	公園で越冬する冬鳥をテーマに参加者と園内を歩きながら鳥類を観察した。	1月25日・1回・参加者に直接解説する取組みで、定期的実施する予定。
22	本牧クリーンアップラリー	地域協働事業。主に近隣の学校区からゴミを拾いながら歩き、管理棟前に集合した。	2月15日・1回・社会のルールやマナーについて実感する事業。
23	Bee プロジェクト	ミツバチの飼育やハチミツの活用を通じて、多様な方々がつながるプラットフォームの創出が目的の事業。	4月から2群の飼育を開始した。夏季は健全に飼育でき、採蜜もしたが、女王バチの更新、越冬ができなかった。
24	山頂の森の自然を知ろう	踏査による動植物の記録をベースに、自然環境の多様さ、複雑さ、美しさを紹介することが目的の事業。	1年を通じ、HPやレストハウスの掲示板に開花情報、チョウ、野鳥の出現状況等を紹介した。

11. 利用者アンケート結果（様式 12）

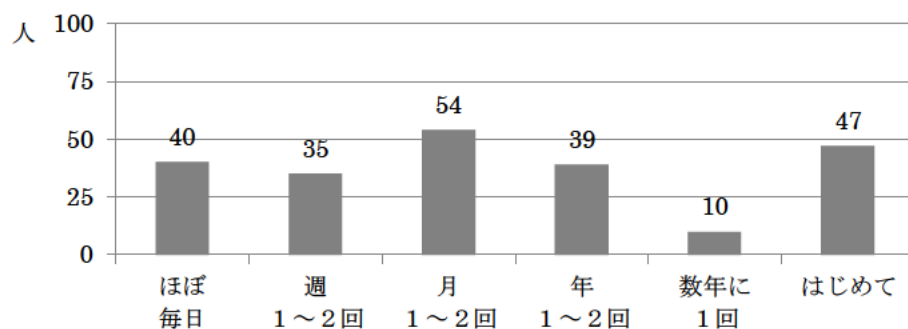
（1）公園利用者の属性（単位：人）



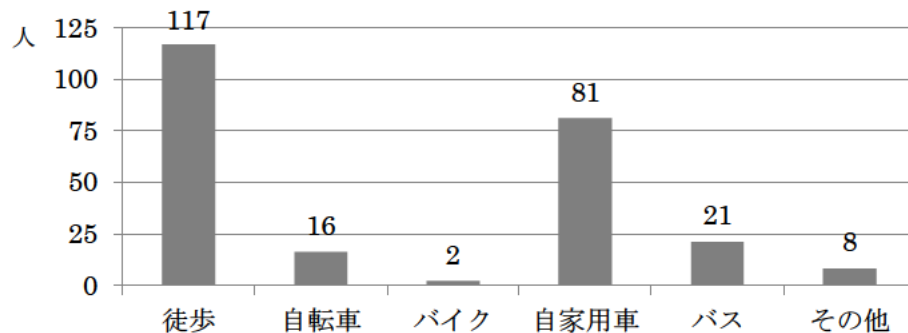
（2）公園の利用目的（回答者 190 人, 複数回答）



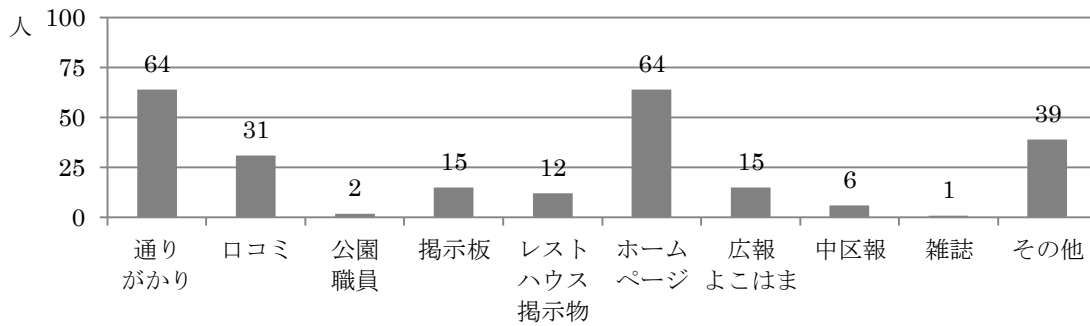
（3）公園の利用頻度（回答者 225 人）



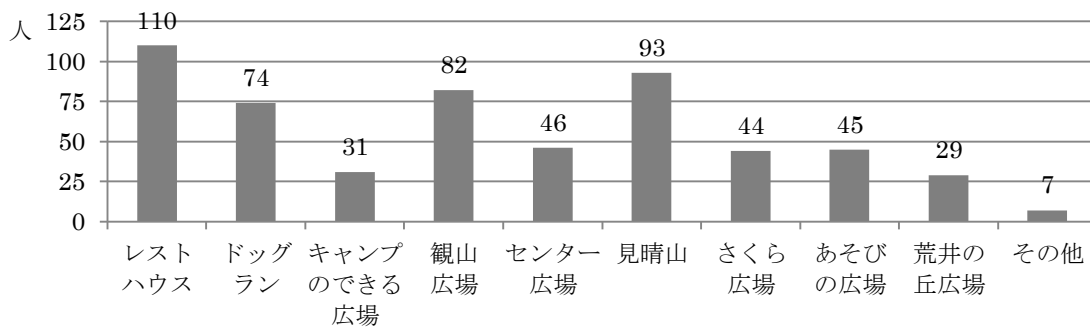
（4）来園手段（回答者 191 人, 複数回答）



(5) 公園情報入手手段 (回答者 190 人, 複数回答)



(6) 訪れた場所 (回答者 190 人, 複数回答)



(7) 公園の満足度

・施設の清潔さについて (トイレ、ベンチ、手すり、建物など)	満足 52%	不満 4%
・施設の利便性について (トイレ、ベンチ、園路など)	満足 49%	不満 3%
・安全性について (園内の安全性、安心感など)	満足 56%	不満 4%
・公園内外の案内について (案内サービス、案内板、サインなど)	満足 52%	不満 5%
・植栽の管理状態について (樹木、草花、樹名板など)	満足 62%	不満 5%
・イベント、催しについて	満足 45%	不満 3%
・職員の対応について	満足 55%	不満 3%
・総合満足度について	満足 67%	不満 3%
・再来希望	また来たい 89%	もう来ない 2%

(8) 公園についての意見・要望等

<ul style="list-style-type: none"> ・緑が多くて良い、ここの良さを守ってほしい ・植栽の管理がよく、花がきれい四季を感じることができる ・高台にあり、ベイブリッジなど眺望が良く、気持ち良くのんびりと過ごせる ・自然が豊か ・夜間の照明が足りない ・売店、カフェがあると嬉しい ・マップがほしい ・最寄りのバス停に案内板がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・猫に餌をあげる人の無責任さが目につく ・木に名札を付けてほしい ・水辺が欲しい ・チョウの食草の育成区域を作ってほしい ・ヨコハマヒザクラの開花状況をHPでまめに更新してほしい ・暑い中歩いて来てレストハウス冷房大変助かった ・自転車で走る人が多い ・犬のフンを片付けていない飼い主がいる。 ・トイレを新しくしてほしい
--	--

12. 研修実施報告（事業報告書様式 13）

	実施日	研修名	内容及び効果
1	6月10日	刈払機安全講習	肩掛け式刈払い機の安全講習。
2	6月11日	救急救命講習	中消防署の職員による、胸骨圧迫、AEDによる心肺蘇生の方法を学んだ。AEDの使用方法を実地で体験することができた。
3	8月7日、 8日	根岸森林公園における大規模災害を想定した図上危機管理演習	災害時に公園で何が起こるか想定し、すべき対応、問題点、解決策を指定管理者、中区、横浜市で共有した。広域避難所の役割を理解することができた。
4	8月20日	ハイスパット使用法研修	ハイスパットを使って排水管の詰まりを解消する方法を実地で体験した。
5	11月7日	公園施設点検研修	公園施設点検マニュアルの概要、樹木点検について座学と実習で学んだ。巡視や施設点検の際の参考となった。
6	12月9日	サクラ剪定講習	公園内のヨコハマヒザクラで樹木医による剪定、整枝の実地講習を実施した。ひこばえや胴ぶき、からみ枝など、除去する枝、切る場所、除去しながら自然樹形にする方法を学んだ。
7	12月17日	バラ育成管理講習会	大阪府宮浜寺公園ばら庭園の管理人が講師の、無農薬によるばら管理の事例紹介。本牧山頂公園でもミツバチ飼育の関係もあり、農薬は使えないことから、講習で学んだことを日ごろのばら管理に生かしたい。
8	1月27日	安全帯研修	高所作業時の二丁掛け安全帯の正しい使い方を座学と実地で学んだ。二丁掛安全帯を使用するのが初めての体験で、三脚やはしごの使い方も学ぶことができ有意義だった。
9	2月13日	指定管理基礎研修	公園運営の基礎知識、個人情報保護、来園者、近隣住民の要望対応、作業の安全管理等について。指定管理者としての考え方を学ぶことができた。